

臨床栄養学 (15時間)

科目目標：1. 食事療法の知識および食事指導の方法を理解する。

講 師：前田啓希

評価方法：筆記試験、実技及び学ぶ姿勢により評価する

テキスト：わかりやすい栄養学 第4版, ヌーヴェルヒロカワ

単 元	教 育 内 容	時間	授 業 形 態	備 考
食事療法の意義	1. 病気と食事療法 2. 栄養状態の評価	2	講義	
病人食の種類と分類	1. 病人食の種類 2. 食事の形態 3. 栄養成分別分類と治療食	2		* 栄養補助食品の種類を含む * 栄養補助食品の検食をする
食事療法と看護	1. 食事療法のシステム (食事箋の処方から配膳までのプロセス) 2. 食事と看護			* 食事箋から配膳までのシステムの実際を見学する
主な食事療法について	1. 循環器疾患患者の食事療法 1) 高血圧症 2. 腎疾患患者の食事療法 1) 腎炎 2) ネフローゼ症候群 3. 消化器疾患患者の食事療法 1) 胆のう炎 2) 膵炎 4. 内分泌・代謝疾患患者の食事療法 1) 糖尿病 2) 肥満症 3) 高脂血症 5. 血液疾患患者の食事療法 1) 鉄欠乏性貧血 6. 消化器系の術後の患者の食事療法	4		* 検食する
食事指導の実際	1. 食事指導の進め方 1) 個別指導 2) 集団指導	2	演習	
	2. 指導のポイント 3. 主な制限食の指導 (糖尿病食・高血圧食)	4	演習	* 事例を用い指導案作成し発表する
	まとめ	1		